

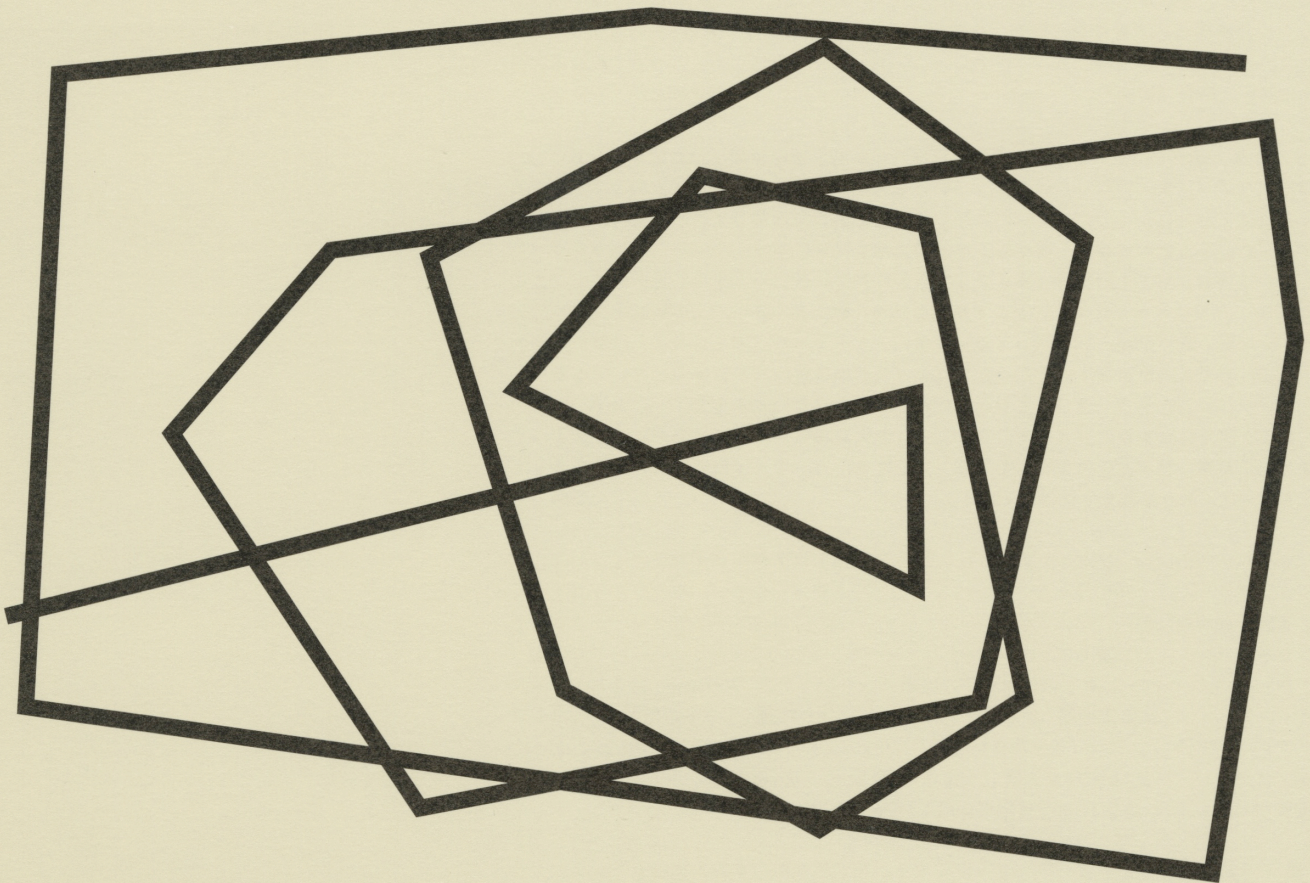
第6回亀倉雄策賞受賞 服部一成展

2004年3月1日(月) - 3月26日(金)
午前11時~午後7時(水曜日は午後8時30分まで)
土・日・祝祭日休館 入場無料



クリエイションギャラリーG8
〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17
リクルートGINZA8ビル1F
tel 03-3575-6918
ART PARADISE <http://www.recruit.co.jp/GG/>

主催 クリエイションギャラリーG8
共催 社団法人日本グラフィックデザイナー協会 亀倉雄策賞事務局
協賛 成旺印刷株式会社
協力 流行通信



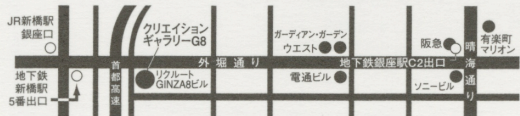
第6回亀倉雄策賞受賞 服部一成展

2004年3月1日(月) - 3月26日(金)
 午前11時~午後7時(水曜日は午後8時30分まで)
 土・日・祝祭日休館 入場無料

主催 クリエイションギャラリーG8
 共催 社団法人日本グラフィックデザイナー協会 亀倉雄策賞事務局
 協賛 成旺印刷株式会社
 協力 流行通信

第154回クリエイティブサロン
 日時 2004年3月19日(金) 午後7時~午後8時30分
 会場 クリエイションギャラリーG8
 入場無料 要予約 (tel 03-3575-6918)
 ゲスト 工藤青石 服部一成

クリエイションギャラリーG8
 〒104-8001 東京都中央区銀座8-4-17 リクルートGINZA 8ビル1F
 tel 03-3575-6918
 ART PARADISE <http://www.recruit.co.jp/GG/>



会場の都合によりお花はご遠慮させていただきます。

展覧会同時発売

「流行通信 EXTRA ISSUE "GRAPHIC"」
 A3変型 60ページ ¥1,000(税込み)
 インファス・パブリケーションズ刊
 3月8日発売予定(3月1日よりギャラリーにて先行発売)

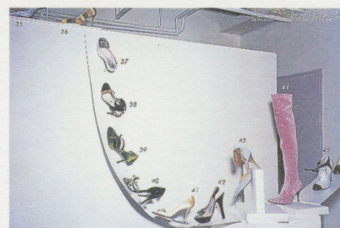
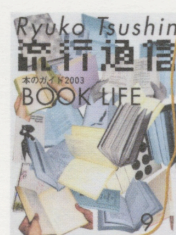
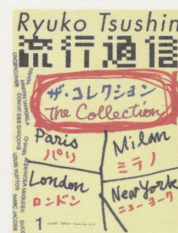
2002年9月号のリニューアル時よりアートディレクターを務める服部一成氏は、これまでのイメージを一新する、新しい「流行通信」の顔を誕生させました。ファッション界の膨大な情報を、全ページにわたる一貫したディレクションと大胆なレイアウトで紹介し、ページひとつひとつがアート作品のような、新鮮さとエネルギーに満ちたものになっています。会場では、受賞作品「流行通信」のクリエイションを再構成して振り返るほか、この展覧会にあわせて制作される「流行通信 EXTRA ISSUE "GRAPHIC"」を展示・販売します。また、キューピーハーフをはじめ、これまでの仕事の中から近年の作品をご紹介します。

10代の終りのころ、通っていた美術予備校の先生に連れられて、銀座松屋に亀倉雄策展を見に行った。グラフィックデザイナーになりたいと思っていたものの、それがどんな仕事なのかよくわかっていなかった当時の自分に、そのデザインの思想や芸術性の高さが理解できたとは思えない。けれども、デザインということの大きさ、豊かさ、作者の人格を確かに感じ、やはりこの仕事をやってみよう、と静かに興奮した、その記憶は長く残って自分を刺激し続けた。そのころ愛読していたのが「流行通信」で、クリエイティブの高さで特別な輝きを放つ存在だったこの雑誌を、自室の床に寝転がってくり返し眺めたが、20年経って自分がそのアートディレクターになるとは夢にも思わなかった。その仕事で亀倉雄策賞をいただくことになり、再び亀倉雄策と出会うことになった。この機会にと思い、作品集をもう一度じっくりと見つけ、エッセイ集「離陸 着陸」を再び読んだ。20年前には、はるか遠くにかすかに見える光のように感じた亀倉雄策が、今は目の前にそびえる巨木のように思えた。見事に繁ったその大きさを呆然と見上げながら、やはり自分はこの仕事をやっていこうと、もう一度、静かな興奮を体験している。

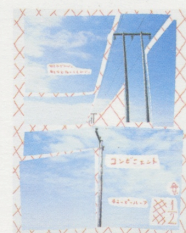
服部一成

服部一成 Kazunari Hattori / 1964年東京生まれ。1988年東京芸術大学美術学部デザイン科卒。同年ライトパブリシティ入社。2001年よりフリーランスのアートディレクター、グラフィックデザイナーとして活動。おもな仕事に、キューピー「キューピーハーフ」、キリン「淡麗グリーンラベル」、パルコギフトキャンペーン、JR東日本「TRAINING」キャンペーン、キリンビバレッジ「にごり果実」、J-PHONEブランドキャンペーンなどの広告のアートディレクション、「流行通信」誌リニューアルのアートディレクション、横浜美術館「JEAN-MARC BUSTAMANTE展」「中平卓馬展」などのグラフィックデザイン、旺文社「ブチロワイヤル仏和辞典」「LEXIS英和辞典」、林央子「here and there」などのブックデザインほか。JAGDA新人賞(2000年)、東京ADC賞(1999年、2000年、2001年)、東京ADC会員賞(2003年)、東京TDC会員賞(2004年)などを受賞。

【亀倉雄策賞】1997年に急逝したグラフィックデザイナー亀倉雄策氏の生前の業績をたたえ、グラフィックデザイン界の発展に寄与することを目的として、亀倉雄策賞が設立されました。この賞の運営と選考は社団法人日本グラフィックデザイナー協会(JAGDA)が行い、毎年「JAGDA年鑑」出品作品の中から、年間でも最も優れた作品に対して贈られます。



流行通信



キューピーハーフ